



公益社団法人大館市シルバー人材センター
安全委員会

平成26年度・第1回安全委員会開催

今年度第1回安全委員会は4月24日（木）に開催し、平成25年度事故報告、安全点検のまとめ、ヒヤリハット票の集約による取り組みを受けるとともに、平成26年度の安全対策を検討しました。

1. 平成25年度事故報告

(1) 傷害事故 5件 (報告了承確認)

(2) 賠償事故 2件 (報告了承確認)

以上の7件の詳細については、平成26年年度定時総会議案書に、記載されておりますので参照願います。

2. 平成25年度安全点検のまとめ

(1) 実施期間は平成25年7月1日から平成26年1月8日、月1回から2回を目標に合計10回の作業現場と点検をしました。

(実施回数)

- ①7月1日4ヶ所 ②7月25日3ヶ所 ③8月1日4ヶ所 ④8月8日3ヶ所
⑤9月2日3ヶ所 ⑥9月18日4ヶ所 ⑦10月1日4ヶ所 ⑧11月18日3ヶ所
⑨12月2日4ヶ所 ⑩1月8日3ヶ所 合計10回35ヶ所

各作業現場へ安全点検に行った際は「熱中症、蜂刺され等の、防止対策」「安全工具の使用と事故防止安全に対する全般的な取り組み強化」を常に指導調整しました。また特に「現場への行き帰りの車、自転車の利用時交通事故防止」について格段の注意を促し喚起している。

指導項目

○梯子の固定なし、マスクを着用しないでサンダー掛けをしていた。

梯子の固定及びマスクの使用を喚起する。

○自己管理体制操を指導する。

○安全帽未着用者2名いたので、着用して作業するように指導調整する。

○使用するすべての工具類の点検確認、指導調整する。

○発掘作業での刃物の使用方法と事故防止について指導。

○就業途上中での車、自転車等の交通事故に注意するように喚起した。

3. 平成 25 年度 ヒヤリ・ハット票について

残念ながら安全委員会をはじめ男女ともヒヤリ・ハットの提出件数は 1 件でした。
今後の取り組みについて「安全確認報告書」となる用紙を作成しました。皆様方の提出をお願いします。

4. 議案

(1) 平成 26 年度安全対策について

今年度は塗装作業、高所作業、熱中症対策、蜂対策に重点を置く。
また一人作業は極力控えること、複数人数で作業を行うよう指導することにしました。

【3つの安全】

①保護帽の完全着用 ②安全帯の完全着用 ③梯子の滑り止め、固定の完全実施

(2) 安全就業強化月間における激励会

- ①大館地区 7月1日(火)7時45分 シルバー人材センターで実施しました。当日約40名の参加者となり、会長から安全意識の高揚と対策について訓示し喚起を促しました。委員長から、全シ協及び県シ連の25年度の災害件数を紹介して事故防止を訴えました。
- ②比内、田代地区は7月5日(土)奉仕作業時に実施しました。奉仕作業前の挨拶の中で安全委員が安全意識への喚起を促しました。

(3) 安全だよりの発行

8月上旬に安全だよりを全会員に発行いたします。

(4) 立て看板の提出

県シ連で募集した安全標語から選出し、看板を作成提出する。(当センター会員の作品)
「急がず 慌てず 気を静め 安全作業が一番だ」

(5) 安全確認報告書の活用について

諸会議、行事等で会員に対して提出をお願いする。巡回時に、安全確認報告書を持参してPRする。

5. その他

(1) 熱中症対策

平成 26 年度は一年間熱中症防止に力を入れていくことにしております。特に早めに水分の補給、スポーツドリンク、塩飴等を取りお互いに仲間同士で気をつけ熱中症防止に万全を期してください。

(2) 秋田県安全標語最優秀作品

平成 26 年度公益社団法人秋田県シルバー人材センター連合会安全就業推進大会において表彰されました。

「ベテランが、次代にたくす宝物、技と誇りと安全第一」

(公社) 北秋田地域シルバー人材センター 北林 米蔵